

# TOPICS まちの話題

## 3月31日～4月1日 第52回北海道銃剣道選手権大会

第52回北海道銃剣道選手権大会がスポーツセンターで開催され、団体戦、個人戦で835人が出場しました。

10m四方の試合場から、選手たちの息使いが伝わるほど、166cmの木銃や体が激しくぶつかりあい、熱戦が繰り広げられました。

会場には多くの関係者、観客であふれ、選手に声援や拍手が送られていました。



## 4月5日 市立大学・同大学短期大学部入学式

名寄市立大学・同大学短期大学部の入学式が4月5日、同大学体育館で行われ、計194人が新たに大学生活をスタートさせました。

青木学長は「努力の継続は人間の器を拓げ、深い専門性を根付かせる。人間を拓げる基礎をつくり、北の寒天の空に輝く星になってほしい」と告示。在学生を代表し、青柳真美さんが「中身がぎゅっと詰まった学びの多い大学生活を過ごしてほしい」と歓迎の辞を述べました。

## 4月8日 市民交通安全くるまパレード

市民に広く交通安全意識の高揚を高め、交通徳の向上と高齢者事故防止、デイライト実践、居眠り運転防止などからなる7大セーフティキャンペーンを推進し、交通死亡事故防止の徹底を図ることを目的として開催されました。

名寄自動車学校で行われた出発式に80人が参加し、交通安全宣言がされた後、くるま40台が市内を回り、交通安全を呼びかけました。



## 4月8日 地域公演「山を越え川を越え」

名寄おやこ劇場主催の幼児向け地域公演が市民文化センターで開かれ、「劇団風の子北海道」の舞台を多くの親子が鑑賞しました。

公演では新聞紙やビニール袋などを使った身近な遊びや、お話「まほうのりんご」を、子どもたちは真剣な表情で見つめ、時には笑いがあふれ、楽しい時間を過ごしました。